

機内食「PEACH DELI」 2019年春の新メニュー販売開始 ～空の上で楽しむ、日本生まれの意外な中華料理と洋食～

- ・ 2019年4月13日(土)より、機内食「PEACH DELI」を春メニューにリニューアル
- ・ 日本生まれの中華料理「天津炒飯」と洋食「ナポリタン」が登場
- ・ Peachとバンニエアの統合を記念した、オリジナル綿菓子も販売開始

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、4月13日(土)より機内食「PEACH DELI」を春メニューにリニューアルします。

「PEACH DELI」の2019年春メニューに登場する天津炒飯とナポリタンは、いずれも日本の中華料理店や洋食店発祥のメニューで、日本では長年「庶民の味」として広く親しまれています。昨今、このような意外な日本オリジナル料理が海外で人気があり、「新しい日本料理」として逆輸入されるほどのトレンドとなっています。来日されるみなさまには、機内で日本オリジナルの味を、また日本のみなさまには懐かしの味をご賞味いただきたく、この度、機内食メニューに取り入れました。



日本育ちの中華料理
天津にない天津炒飯(800円)



定番洋食
ナポリにないナポリタン(600円)

また、Peachとバンニエアの統合を記念した新メニューとして、京都嵐山の人気店「zaramo」の綿菓子が新たに「PEACH DELI」に仲間入りしました。ピーチとバニラ味のオリジナルフレーバーで、販売はPeach機内のみ限定品です。持ち運びやすいサイズのパッケージはお土産にもぴったりです。



京都嵐山 zaramo 綿菓子
ピーチ×バニラ味 (400円)

その他、小腹が空いたときにぴったりの「さばのサンドイッチ」、京都を代表する老舗喫茶店「イノダコーヒー」のオリジナルブレンドコーヒーなど、機内で気軽にお楽しみいただける新メニューも多数登場します。なお、機内でイノダコーヒーのコーヒーが楽しめるのはPeachのみです。

「PEACH DELI」ではこれからも、おもろい・美味しい・イノベティブをテーマに、みなさまにお楽しみいただけるメニューを取り揃えてまいります。



さばのサンドイッチ(400円)



オリジナルブレンド「イノダコーヒー」(300円)

※写真はイメージです

<PEACH DELI 2019年春メニュー概要>

販売期間 : 4月13日(土)~6月30日(日)

販売対象路線 : 全路線 ※天津炒飯とナポリタンは一部路線を除く

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在では関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、那覇空港を拠点空港とし、24機の機材で、国内線16路線と国際線15路線に就航しています。1日あたりの運航便数は約100便で、毎日13,000人以上のお客様にご利用いただいています。Peachは成田空港を拠点空港とするバニラエアと2019年度末をめどに統合し、アジアのリーディングLCCを目指します。